

加工・業務用向け野菜の取組事例

No. : 2

1, 経営体の概要

- 名 称 株式会社 ユーアス
- 所在地 福岡県築城郡上毛町
- 従業員数 従業員15名
外国人技能研修生(ベトナム)3名
- 栽培作物、作付面積
キャベツ: 10ha(うち、加工業務用6割)、
レタス4ha、その他野菜5ha
水稲25ha、麦32ha、大豆21ha
- 主な契約、提供先
加工業者(たこやき用のキャベツ)

3, 今後の目標と課題

- キャベツの生育ムラを無くす技術として、ドローンによる葉色の画像を解析し、効果的な追肥を行う取組の導入を検討している。
- カット野菜の加工処理施設の建設を考えているが、人員の確保等、事業化にはさらなる検討が必要である。
- 排水対策(特に水田裏作)が課題である。

2, 取組の経緯と特徴

- 平成30年2月に、J-GAP青果物2016(キャベツ)認証取得。
- J-GAP認証取得により、対外的な信頼関係を構築することに役立っている。
- 加工用キャベツの取引先が、今年から国産キャベツのみを取り扱うこととしたため、J-GAPの取得により安定取引につながるのではないかと期待している。



株式会社ユーアス事務所



キャベツほ場

〈お問い合わせ先〉: 株式会社ユーアス (0979-72-1395)

URL: <http://www.youasufarm.jp/>